教育目標　心身を鍛え、たくましく生きる

三中だより

令和４年 10 月 26 日
１０月号
調布市立第三中学校
chofu3@chofu-schools.jp

「合唱コンクール」

校長　大瀬　義一

実に３年ぶりの開催でした。今の在校生は誰一人ホールでの合唱コンクールは経験していません。

年度当初にもお話したように、今年は、コロナ禍ではありますが、可能な限り通常の教育活動をということでなるべく通常の開催形式をとりました。他校では時間を短縮したり、１曲だけの発表だったりとコロナ対策を優先している中、本校では、マスク着用での発表と観客席での全員合唱の未実施のみで、午前午後に分けて、各クラス、課題曲と自由曲の２曲の発表となりました。また、保護者の方々には学年入れ替え制とはいえ、ご自分のお子さんの発表は聞くことができるようにしました。マスク着用での合唱の発表については、パフォーマンス的に心配していたところはありますが、思っていたよりも立派な響きとなっていたので、安心もしましたし、生徒たちの頑張りに感心もさせられました。鑑賞態度もよく、文化芸術を通して、豊かな情操をはぐくむという大きな目標は達成できたと感じています。また、８組には今年は、金賞で表彰しました。今までですと「審査員特別賞」ということで、どんなパフォーマンスでも同じ賞をだしていました。しかしこれでは８組の生徒たちのモチベーションはあがりません。ただ、他の学年はコンクール形式で金・銀と表彰している中、８組は３学年合同での合唱ですから、相対評価はできないことが今までの表彰形式をとってきた理由です。

しかし今年は、直接音楽を指導している小池先生にお願いして、実際の発表のパフォーマンスをみて、日ごろの練習の様子から、良い発表ができたら「金」、普段通りなら「銀」、もう少し頑張って欲しかったときは「審査員特別賞」として、実は３種類の賞状を用意していました。ですから、今年の８組の金賞は大変価値のある、生徒たちの頑張りが認められた「金」です。来年以降も８組についてはこの絶対評価で表彰出来たらよいと考えています。私も芸術教科出身ということもあり、三中では、文化芸術活動も重視していきたいと考えています。今後とも応援していただければ幸いです。

三年生の全体合唱と有志生徒による合唱

教育目標　自ら学び考え、向上しようとする人

９月に実施された
学校行事をご紹介

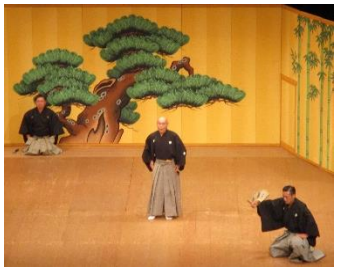
教育目標　自他をおもいやる、心豊かな人

道徳授業地区公開講座（8 月 31 日）

新入生保護者説明会（9 月 2 日）

古典芸能鑑賞教室（9 月 8 日）

調布市立中学校古典芸能鑑賞教室が開催され、大蔵流　誠翔会による「盆山」（ぼんざん）、「棒縛」（ぼうしばり）の演目が披露されました。



土曜授業公開・生徒会役員選挙（9 月 10 日）

修学旅行（9 月 21 日～23 日）

３年生による修学旅行が実施されました。行先は奈良・京都です。１日目は学年全体で奈良・薬師寺、法隆寺を見学。２日目からは班別行動が開始され自分達で計画したコースを廻り京都の宿泊場所を目指しました。３日目は多少の雨にも見舞われましたがタクシーによる班別行動の後、京都駅に集合し帰路に着きました。３年生は入学以来、初めての宿泊行事となり事前学習にも真剣に取り組んできました。コロナ禍で様々な制限があるなか、大きなトラブルもなく、また台風の接近もあり交通機関への影響が懸念されましたが無事に終了することができました。

合唱コンクール（10 月 13 日）

３年ぶりとなる合唱コンクールを調布市グリーンホールにて開催しました。実行委員の選出や課題曲・自由曲の決定、また指揮者・伴奏者の決定など１学期から準備を進めてきました。音楽での授業に加えて９月の中旬からは昼休みや放課後を使ってのクラス練習も行われました。
ステージ発表は初めての経験でしたが、どのクラスも練習の成果が発揮できました。

文化的行事委員長　主任教諭　大友　瑞紀

１０月１３日に、３年ぶりとなる合唱コンクールが開催されました。過去２年間は新型コロナウイルス感染症の流行により、予定されていた１０月から年度末の３月に延期され、３月の開催も断念せざるを得ない状況でした。そのため、今年の合唱コンクールにはさまざまな意味や思いが込められていたと思います。

現在の生徒たちは、誰も合唱コンクールを経験したことがありません。各クラスから選出された実行委員が、運動会終了後の６月から、自由曲の選曲やクラス紹介文の作成、クラス練習や学年練習の中心として準備を進めてきました。各クラスの指揮者、伴奏者、パートリーダーたちも加わり、約３週間に渡る練習期間でそれぞれのクラスの合唱を作り上げてきました。

そして、合唱コンクール当日、どのクラスもグリーンホールの舞台で個性溢れる素晴らしいメロディーを奏でてくれました。

１，２年生、８組は学年合唱が実施できなかったり、保護者の皆様の鑑賞を入れ替え制とさせていただいたりと、本来の形での開催とはいきませんでした。しかし、調布三中の二大行事の一つである合唱コンクールを復活させ、伝統を次につないでくれた本校の生徒たちはとても頼もしく、私たち教職員も誇らしく思います。来年からの合唱コンクールが生徒たちの手によってさらに発展し、より素晴らしいものになると信じています。

合唱コンクール実行委員長　３－４　岩根　庸仁

どの学年にとっても初めてであり、３年生にとっては最初で最後となる今年の合唱コンクール。スローガンは「Do　my　best　強く　正しく　美しく」でした。このスローガンには、初めての合唱コンクールを歌の得意、不得意に関係なく自分なりのベストを尽くしてほしい、という願いが込められていました。また、金賞、銀賞は関係なく歌い終わった後に「やりきった、やってよかった」という思いがどのクラスにも芽生えるように、練習のときから全力で頑張ってほしい、という思いもありました。

練習のときから各クラスの一人一人が努力し、当日はみんなが自分なりのベストを尽くし本番を終えることができました。歌詞を間違えたり、音程を外したりなど、失敗したこともありましたがそれもよい経験となり今後の成長につながると思います。
今回の合唱コンクールを通じて学んだことがたくさんあります。その学んだことをこれからの学校生活に最大限に活かし、より良い毎日を過ごせるように頑張っていきたいです。

１年生

２年生

３年生

８組

表彰式